

第3章 神奈川の農林水産業【問13～問15】

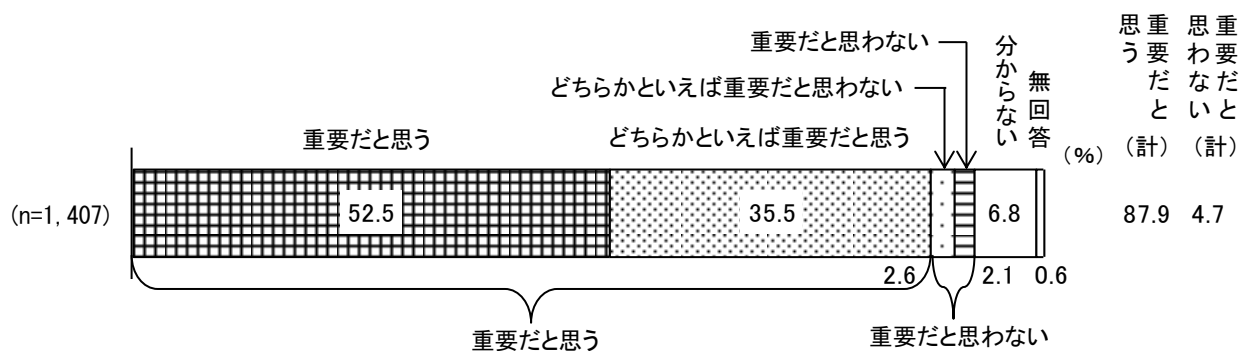
1 「地産地消」の取組みの重要度【問13】

【全体の状況】

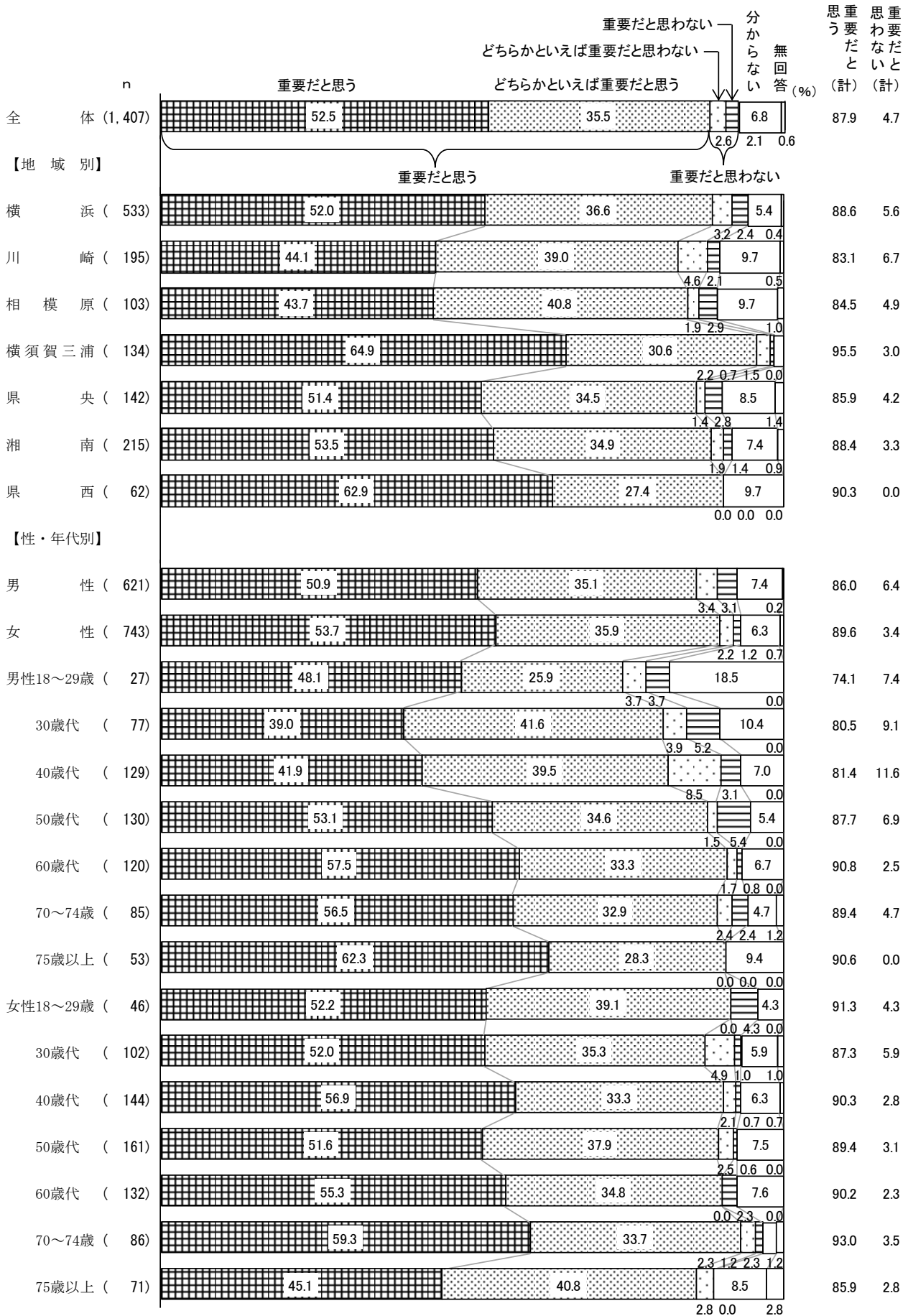
県内の農林水産業を活性化する上で、「地産地消」の取組みを重要だと思うか尋ねたところ、「重要だと思う」(52.5%)と「どちらかといえば重要だと思う」(35.5%)を合わせた《重要だと思う》は87.9%であった。

一方、「重要だと思わない」(2.1%)と「どちらかといえば重要だと思わない」(2.6%)を合わせた《重要だと思わない》は4.7%であった。(図表3-1-1)

図表3-1-1 「地産地消」の取組みの重要度



図表3-1-2 「地産地消」の取組みの重要度—地域別、性・年代別



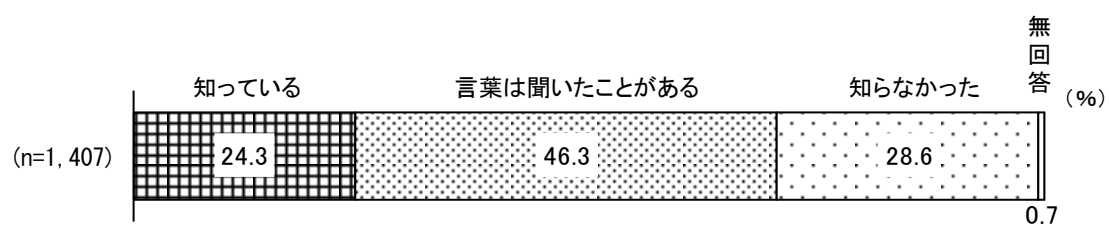
2 「かながわブランド」の認知度【問14】

【全体の状況】

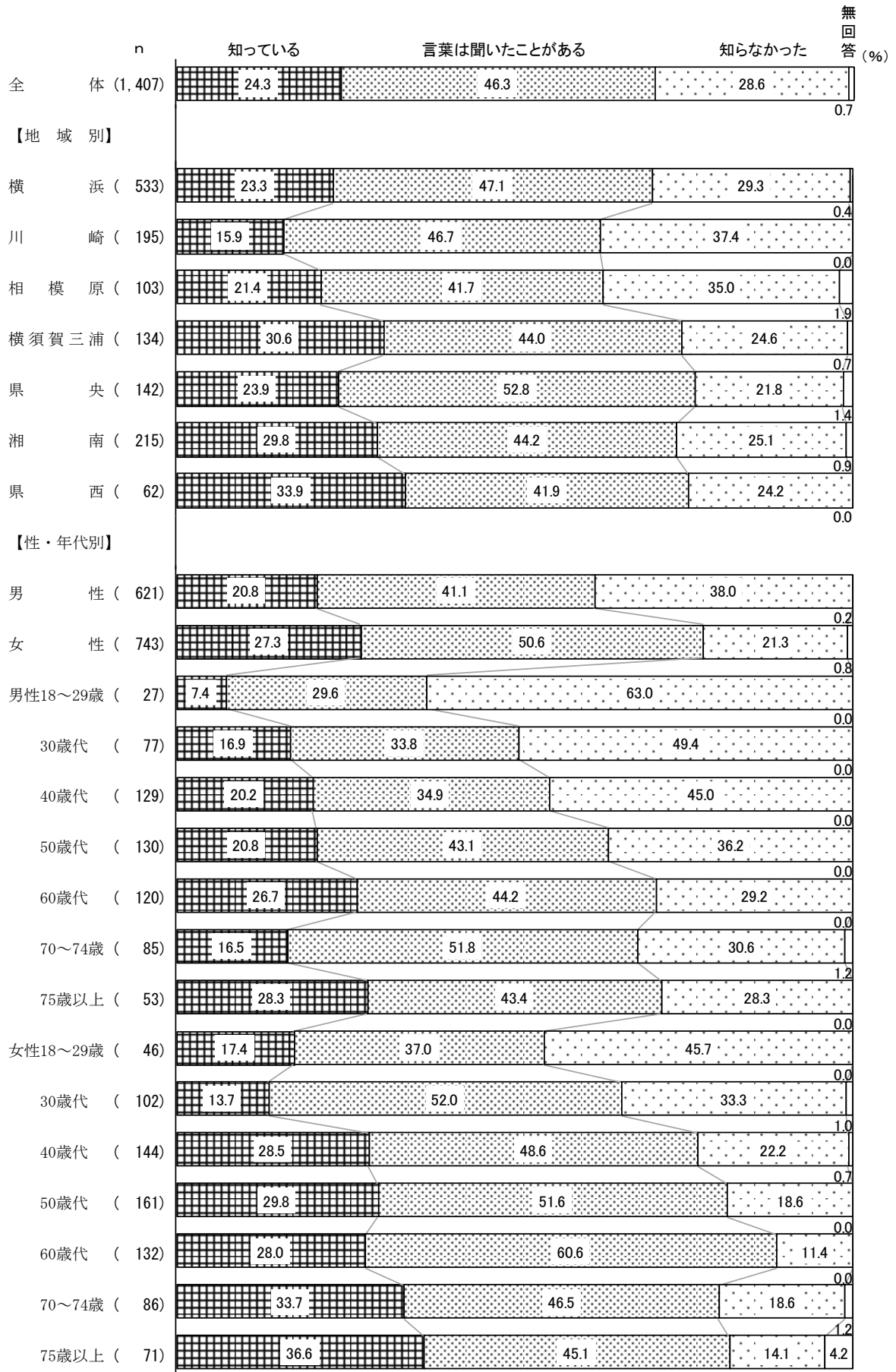
「かながわブランド」という言葉の意味を知っているか尋ねたところ、「知っている」が24.3%であった。

一方、「知らなかった」は、28.6%であった。(図表 3-2-1)

図表3-2-1 「かながわブランド」の認知度



図表3-2-2 「かながわブランド」の認知度—地域別、性・年代別

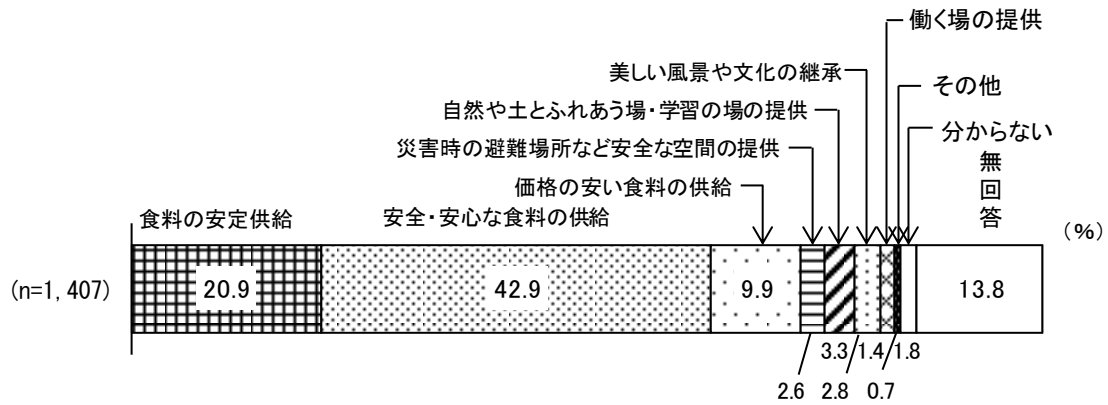


3 県の農業に期待する役割【問15】

【全体の状況】

県の農業に特にどのような役割を期待するか尋ねたところ、「安全・安心な食料の供給」が42.9%で最も多く、次いで「食料の安定供給」が20.9%であった。(図表3-3-1)

図表3-3-1 県の農業に期待する役割



図表3-3-2 県の農業に期待する役割—地域別、性・年代別

